

REX-MR05

PCIe 接続 プロフェッショナルメディア
リーダーライター

ユーザーズマニュアル

2011年9月

第1.2版

<ご注意>

1. 本書の著作権はラトックシステム株式会社にあります。
2. 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一不審な点や誤りなどお気づきになりましたらご連絡お願い申し上げます。
3. 本書の運用により生じた結果の影響については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
4. 本書の一部または全部を無断で使用・複製することはできません。
5. 本書の内容は、将来予告なく変更する場合があります。

- ExpressCard は、PCMCIA の登録商標です。
- PCI-SIG、PCI Express、PCI Express ロゴは、PCI-SIG の登録商標です。
- “REX” は株式会社リコーが商標権を所有しておりますが、弊社はその使用許諾契約により本商標の使用が認められています。
- SxS、SxS PRO は、ソニー株式会社の商標です。
- SD、SDHC は SD Card Association の商標です。
- P2 は、パナソニック株式会社の登録商標です。
- CompactFlash(コンパクトフラッシュ)は、米 SanDisk 社の登録商標であり、CFA(CompactFlash Association)へライセンスされています。
- 「iVDR」は「iVDR 技術規格」に準拠したリムーバブル・ハードディスクで、「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。
- Apple、Mac、Mac OS は、Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標または登録商標です。なお本書では、TM、[®] マークは明記しておりません。

目次

● 安全にご使用いただくために

第1章 はじめに

| | |
|-------------------|-----|
| 1-1. 製品の特徴 | 5 頁 |
| 1-2. 内容物の確認 | 7 頁 |
| 1-3. 製品に関するお問い合わせ | 8 頁 |

第2章 セットアップ

| | |
|--------------------------------------|------|
| 2-1. 本製品が使えるようになるまでの手順 | 9 頁 |
| 2-2. Low Profile PCI Express で使用する場合 | 10 頁 |
| 2-3. ハードウェアの装着 | 11 頁 |
| 2-4. Windows でのセットアップ | 13 頁 |
| 2-4-1. ドライバ・ユーティリティのインストール | 13 頁 |
| 2-4-2. SiI3132 ドライバのインストール | 15 頁 |
| 2-4-3. インストールの確認 | 16 頁 |
| 2-4-4. ドライバ・ユーティリティのアンインストール | 17 頁 |
| 2-5. Mac でのセットアップ | 18 頁 |
| 2-5-1. ドライバ・ユーティリティのインストール | 18 頁 |
| 2-5-2. SiI3132 ドライバのインストール | 20 頁 |
| 2-5-3. インストールの確認 | 20 頁 |
| 2-5-4. ドライバ・ユーティリティのアンインストール | 21 頁 |

第3章 使用方法

| | |
|------------------------------|------|
| 3-1. Windows での使用と取り外し | 22 頁 |
| 3-1-1. SxS Card の使用と取り外し | 23 頁 |
| 3-1-2. SD Card の使用と取り外し | 23 頁 |
| 3-1-3. P2 Card の使用と取り外し | 24 頁 |
| 3-1-4. CompactFlash の使用と取り外し | 24 頁 |
| 3-1-5. iVDR の使用と取り外し | 25 頁 |
| 3-1-6. リムーバブル HDD の使用と取り外し | 25 頁 |
| 3-2. Mac での使用と取り外し | 26 頁 |
| 3-2-1. SxS Card の使用と取り外し | 26 頁 |
| 3-2-2. SD Card の使用と取り外し | 26 頁 |
| 3-2-3. P2 Card の使用と取り外し | 27 頁 |
| 3-2-4. CompactFlash の使用と取り外し | 27 頁 |
| 3-2-5. iVDR の使用と取り外し | 28 頁 |
| 3-2-6. リムーバブル HDD の使用と取り外し | 28 頁 |

第4章 よくある質問

| | |
|----------------------------|------|
| 4-1. Windows でのトラブルシューティング | 29 頁 |
| 4-2. Mac でのトラブルシューティング | 31 頁 |

● FAX 質問用紙

● 安全にご使用いただくために

・ 記号説明

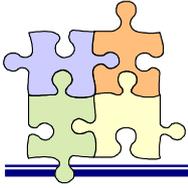
| | |
|---|---|
|  警告 | この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  注意 | この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、人が負傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害が想定される内容を示しています。 |

警告

- 製品の分解や改造等は、絶対に行わないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

注意

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。
- 煙が出たり異臭がする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。



第1章 はじめに

1-1. 製品の特徴

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。

<製品の特徴>

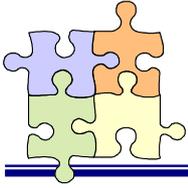
本製品ではデスクトップ PC (PCI Express スロット) に以下のメディアスロット、リムーバブル HDD を拡張します。



| | |
|----------------|---|
| ① SxS | SxS Card を使用するスロットです。 |
| ② SD Card | SD Card を使用するスロットです。 |
| ③ P2 Card | P2 Card を使用するスロットです。 |
| ④ CompactFlash | CompactFlash を使用するスロットです。 |
| ⑤ iVDR | iVDR を使用するスロットです。 |
| ⑥ リムーバブル HDD | リムーバブル HDD を使用するスロットです。(HDD は付属していません。) (※ 付属の鍵は専用鍵となりますので、他の本体では使用できません。) |

<製品仕様>

| | |
|----------|---|
| 製品名 | PCIe 接続 プロフェッショナルメディア リーダーライター |
| 型番 | REX-MR05 |
| インターフェイス | PCI Express Base Specification Revision 1.0a |
| 電源電圧 | AC 100V 50/60[Hz] |
| 消費電力 | アクセス時 : 約 62[W] 非アクセス時 : 約 36[W] 本体 S/W OFF 時 : 約 1.2[W] |
| 保証動作環境 | 温度 : 0~55℃ 湿度 : 20~80%(但し、結露がないこと。) |
| 外形寸法・重量 | 177mm(W)×275mm(D)×228mm(H) 約 6kg(リムーバブル HDD ケース含む。ケーブル含まず。) |
| 対応 OS | ※ 使用するメディアも対応している必要があります。 Windows7/Vista/XP (※ すべて 64bit 版 OS にも対応) Mac OSX 10.4x 以降 (MacPro) Mac OSX 10.5.6 以降 (MacBookPro) |
| 対応機種 | PCI Express スロットを装備した WindowsPC または MacPro ExpressCard/34 スロットを装備した MacBookPro ※ MacBookPro で使用するには、別売の REX-MR05-MB が必要です。 (MacBookPro 用 Ex-Card + 1m ケーブルセット) |



第1章 はじめに

1-2. 内容物の確認

本製品のパッケージには、次のものが同梱されています。不足の場合は、お手数ですが販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

- REX-MR05 本体（リムーバブル HDD ケース組込み済み）
- PCI Express ボード
- Low Profile 用ブラケット
- PCI Express 信号ケーブル（約 1.7m）
- 電源ケーブル
- リムーバブル HDD 用 鍵 × 2
- iVDR ユニット Eject ピン
- セットアップディスク（CD-ROM）
- インストールガイド
- ユーザーズマニュアル
- 保証書



第1章 はじめに

1-3. 製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入の上、下記 FAX 番号までお送りください。折り返し弊社より電話または FAX、電子メールにて回答いたします。

ご質問に対する回答は、下記営業時間内となりますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましてはテスト・チェック等の関係上、時間がかかる場合もございますので予めご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター
〒556-0012 大阪市浪速区敷津東 1-6-14 朝日なんばビル

TEL 06-6633-6741

月～金 10:00～13:00、14:00～17:00

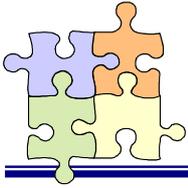
土曜、日曜および祝日を除く

FAX 06-6633-8285

電子メール：<https://ssl.ratocsystems.com/mail/support.html>

ホームページで最新の情報をお届けしております。

<http://www.ratocsystems.com>



第2章 セットアップ

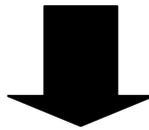
2-1. 本製品が使えるようになるまでの手順

本製品を使用するには次の手順が必要です。各手順に従い本製品を導入してください。

Low Profile PCI Express スロットで使用する場合

⇒ 「2-2. Low Profile PCI Express で使用する場合」へ

(Low Profile PCI Express スロットで使用する場合は添付のブラケットに取り替えます。)



本製品の PC への取り付け

⇒ 「2-3. ハードウェアの装着」へ

(デスクトップ PC の場合、本製品を装着し電源を入れた状態で PC の電源を入れます。)



Windows で使用する場合

⇒ 「2-4. Windows でのセットアップ」へ



Mac で使用する場合

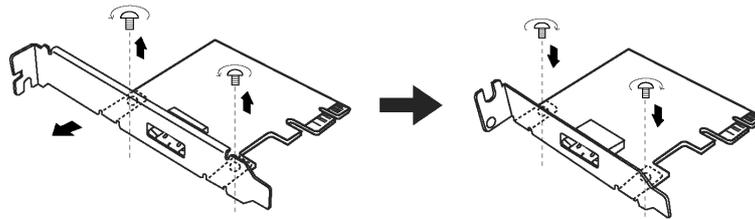
⇒ 「2-5. Mac でのセットアップ」へ



第2章 セットアップ

2-2. Low Profile PCI Express で使用する場合

Low Profile PCI Express 搭載の PC でご利用になる場合は、以下のように製品添付の Low Profile 用ブラケットに付け替えてご使用ください。



標準サイズブラケット(出荷時装着)

Low Profile 用ブラケット(製品添付)



第2章 セットアップ

2-3. ハードウェアの装着

本製品のドライバ・ユーティリティをインストールする前に、本製品を PC に装着する必要があります。下記の手順に従いハードウェアの装着を行ってください。

MacBookPro でご使用の場合、ドライバ・ユーティリティのセットアップ後に本製品を装着してください。

注意

- 作業前に身体の静電気を除去してから取り付けを行ってください。
- スロットに対し、ボードが傾いた状態で装着し利用すると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
- 金色の接触部がソケットに完全に見えなくなるまで挿入してください。
- 図示のように、ブラケットは必ずネジ止めをしてください。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。

1

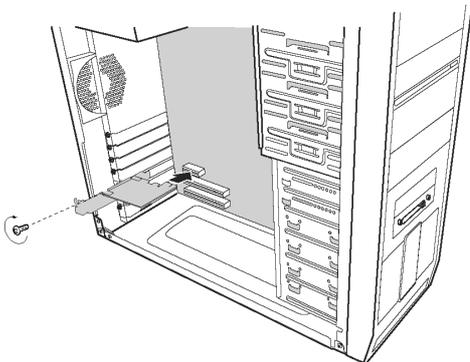
PC の電源を切り、PC の電源ケーブルを取り外してください。

(MacBookPro でご使用の場合、「2-5. Mac でのセットアップ」へ進んでください。)

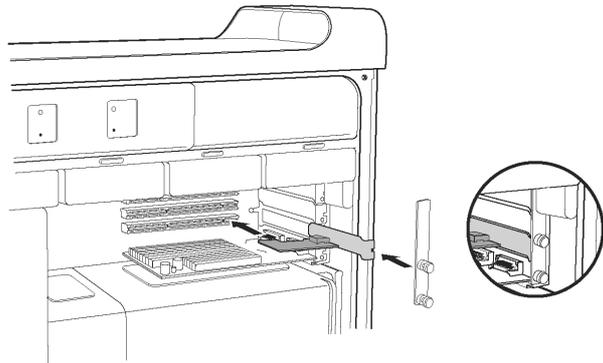
2

PCI Express スロットに PCI Express ボードを取り付けます。

- Windows PC の場合

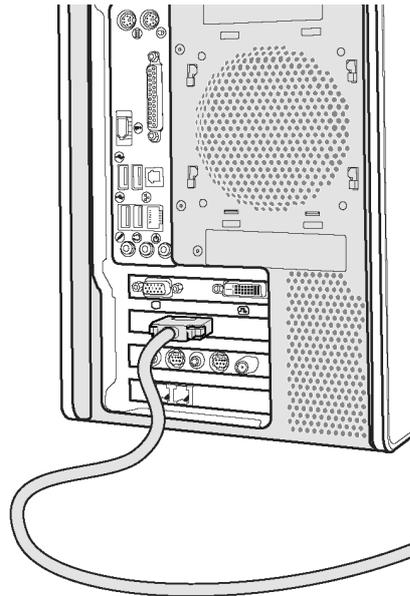


- Mac Pro の場合



3

PCI Express 信号ケーブルを PCI Express ボードと製品本体に接続します。



4

製品本体の背面にある電源を ON にし、PC の電源を入れてください。

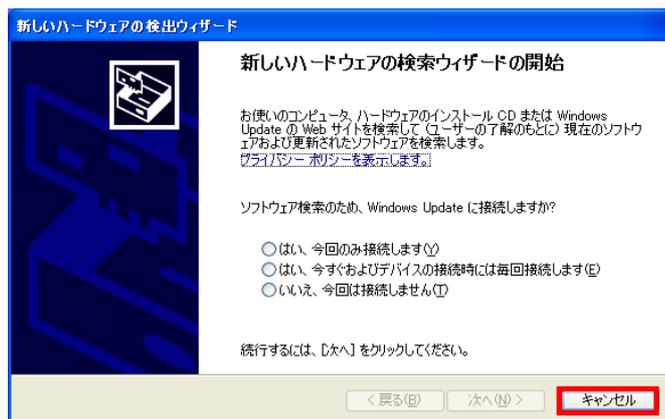
Windows7/Vista では OS 起動後に次の画面が表示されますが、ここでは何もする必要はありません。

「2-4. Windows でのセットアップ」へ進んでください。



WindowsXP では OS 起動後に次の画面が表示されますが、「キャンセル」ボタンをクリックし

「2-4. Windows でのセットアップ」へ進んでください。



Mac で使用する場合、「2-5. Mac でのセットアップ」へ進んでください。



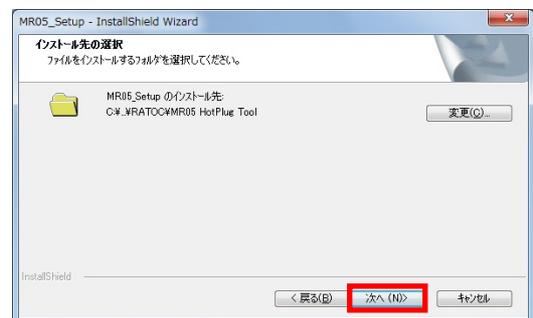
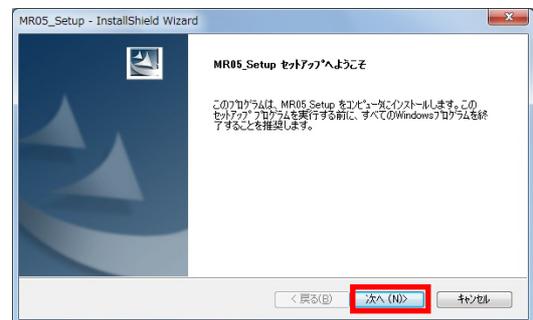
第2章 セットアップ

2-4. Windows でのセットアップ

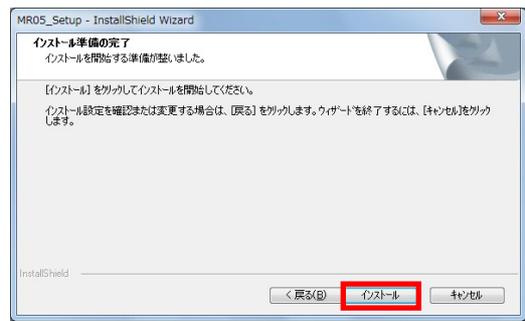
「2-3. ハードウェアの装着」での準備ができていることを確認し、下記手順にて「ドライバ・ユーティリティ」「SiI3132 ドライバ」をインストールします。

2-4-1. ドライバ・ユーティリティのインストール

- 1 製品添付の CD をドライブへ入れ、
[CD]¥MR05HotPlugTool¥MR05_xx.exe を実行します。
- 2 ユーザアカウント制御の画面が表示される場合は
「はい(Y)」をクリックします。
- 3 「MR05_Setup セットアップへようこそ」で「次へ(N)」ボタンをクリックします。
- 4 「インストール先の選択」で「次へ(N)」ボタンをクリックします。



5 「インストール準備の完了」で「インストール」ボタンをクリックします。



6 「このデバイスソフトウェアをインストールしますか？」で「インストール(I)」ボタンをクリックします。



7 以上でドライバ・ユーティリティのセットアップは完了です。
「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、「完了」ボタンをクリックしOSを再起動します。



8 OS 再起動後に再度セットアップ完了の画面が出力されますので、「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し「完了」ボタンをクリックしOSを再起動します。



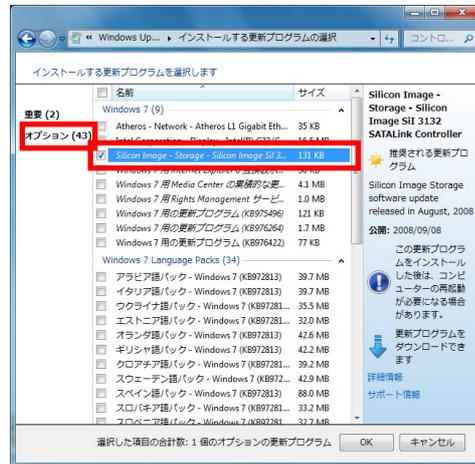
続いて「SiI3132 ドライバ」をインストールします。

2-4-2. SiI3132 ドライバのインストール

SiI3132 ドライバのインストールは Windows Update より行います。
Windows Update は Windows スタートメニューの「すべてのプログラム」より行います。

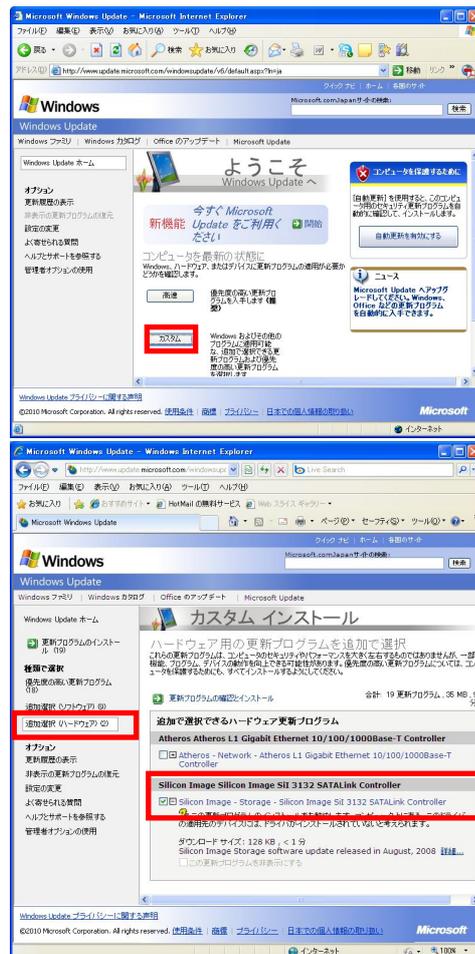
(Windows 7/Vista の場合)

Windows Update の更新プログラムの「オプション」より「Silicon Image - Storage - Silicon Image SiI 3132 SATALink Controller」を選択しダウンロード・インストールします。



(Windows XP の場合)

Windows Update より「カスタム」ボタンをクリックします。



「追加選択(ハードウェア)」より「Silicon Image Silicon Image SiI 3132 SATALink Controller」を選択しダウンロード・インストールします。

以上で本製品を使用する準備が完了しました。

「2-4-3. インストールの確認」で正常に認識していることをご確認ください。

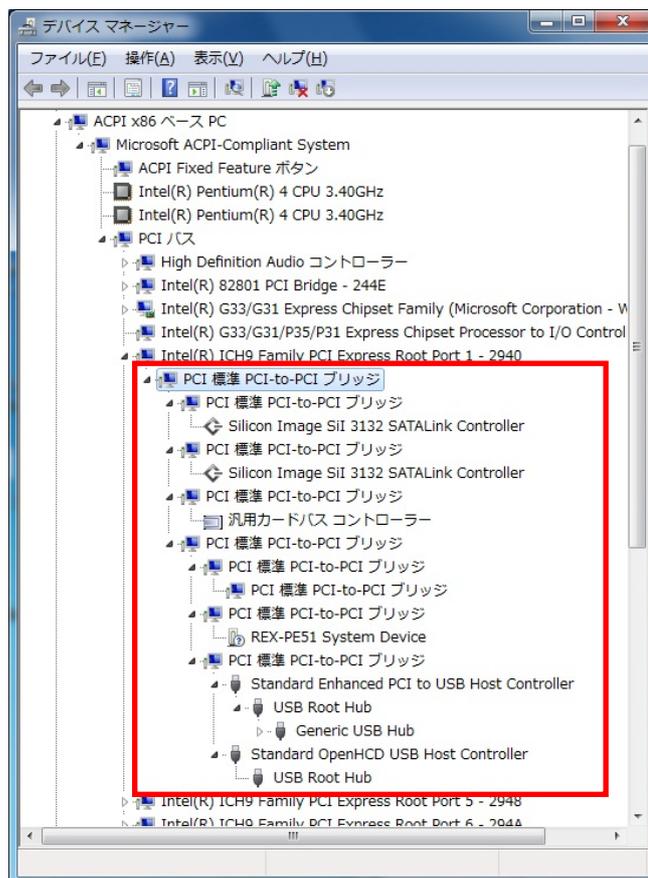
2-4-3. インストールの確認

コントロールパネルの「デバイスマネージャ」を起動し、「表示(V)」タブより「デバイス(接続別)」を選択します。

(※ Windows XP では、コントロールパネルのシステムを起動し、「システムのプロパティ」の「ハードウェア」タブから「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。)

右図のように枠内のデバイスに“!”がなければ正常に認識しています。

各メディアの使用については、「第 3 章 使用方法」をご参照ください。



2-4-4. ドライバ・ユーティリティのアンインストール

コントロールパネルの「プログラムと機能」を起動し、「MR05_Setup」を選択し、「アンインストール」をクリックします。

(Windows XP では「プログラムの追加と削除」を起動します。)

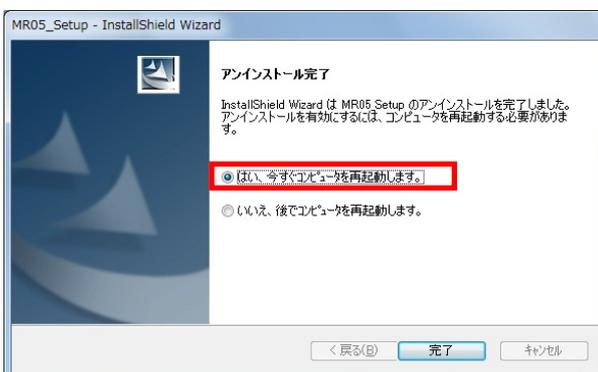


アンインストールの確認画面が表示されますので、「はい(Y)」ボタンをクリックします。



以上でドライバ・ユーティリティのアンインストールは完了です。

「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、「完了」ボタンをクリックすると OS が再起動します。





第2章 セットアップ

2-5. Mac でのセットアップ

「2-3. ハードウェアの装着」での準備ができていることを確認し、下記手順にて「ドライバ・ユーティリティ」と「SiI3132 ドライバ」をインストールします。

MacBookPro でご使用の場合、ドライバ・ユーティリティのセットアップ後に本製品を装着してください。

2-5-1. ドライバ・ユーティリティのインストール

製品添付 CD-ROM の次のファイルを実行します。

[MacPro] MacOSX 10.4 の場合 : MacPro/10.4x/MR05_Driver_Installer

[MacPro] MacOSX 10.5/10.6 の場合 : MacPro/10.5x10.6x/MR05_Driver_Installer

[MacBookPro] MacOSX 10.5/10.6 の場合 : MacBookPro/10.5x10.6x/MR05_Driver_Installer

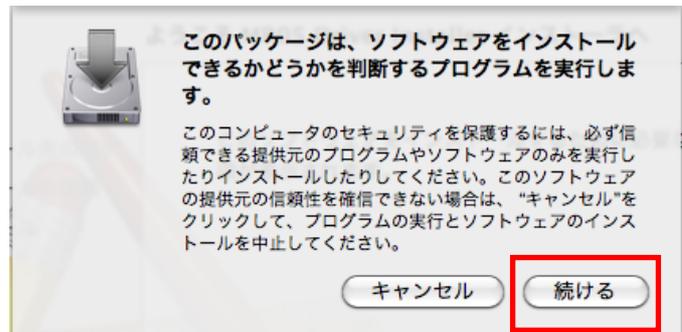
(MacOSX 10.5 用のインストーラは MacOSX 10.5.6 以降に対応しています。)

※ 以下は MacOSX10.6 での手順となります。他の OS でも同様にインストールを行ってください。

1 MR05_Driver_Installer を実行します。



MacBookPro では右の画面が表示されませんが、「続ける」ボタンをクリックしてください。

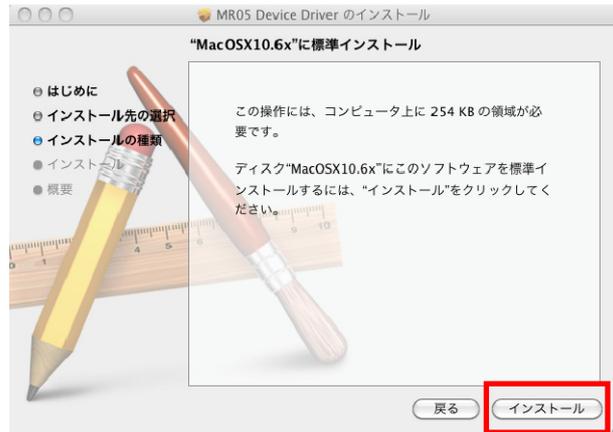


2 「続ける」ボタンをクリックします。



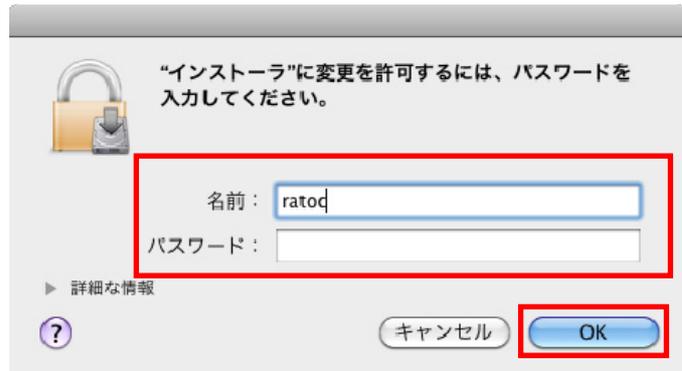
3

「インストール」 ボタンをクリックします。



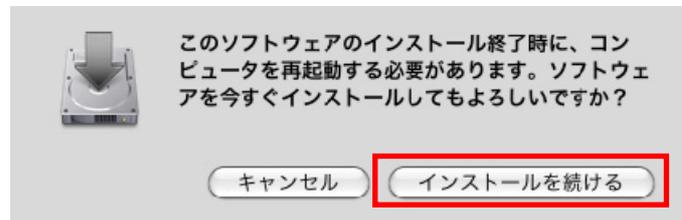
4

パスワードを入力し「OK」 ボタンをクリックします。



5

「インストールを続ける」 ボタンをクリックします。



6

以上でインストール作業は完了です。「再起動」 ボタンをクリックすると OS が再起動します。



続いて「SiI3132 ドライバ」をインストールします。

2-5-2. SiI3132 ドライバのインストール

以下のサイトより SiI3132 のドライバをダウンロード・インストールしてください。

「SiI 3132 32 and 64 bit Mac OS X 10.6.x BASE (non-RAID) BETA」

<http://www.siliconimage.com/support/searchresults.aspx?pid=32&cat=3>

2-5-3. インストールの確認

[アプリケーション]-[ユーティリティ]
フォルダにある「システムプロファイラ」
を起動し

[ハードウェア]-[PCI カード]をクリック
します。

次の ID のデバイスがあることを確認し
ます。

製造元 ID: 0x1217

装置 ID: 0x02e0

| 内容 | カード | 種類 | ドライバインストール済み | バス | スロット |
|----------------|------------------------|------------------------------|--------------|-----|---------------|
| ▼ソフトウェア | ExpressCard | その他の大容量記憶装置コントローラ | はい | PCI | Slot-4@12.0.0 |
| ▼アプリケーション | NVIDIA GeForce 7300 GT | display | はい | PCI | Slot-1 |
| ▼ハードウェア | Appleコップバ | pci-bridge | はい | PCI | Slot-4 |
| フロント | pci-bridge | PCI-to-PCIブリッジ | はい | PCI | Slot-4@4.4.0 |
| フレームワーク | pci-bridge | PCI-to-PCIブリッジ | はい | PCI | Slot-4@10.0.2 |
| ユニバーサルアクセス | pci-bridge | PCI-to-PCIブリッジ | はい | PCI | Slot-4@10.0.1 |
| ログ | pci-bridge | PCI-to-PCIブリッジ | はい | PCI | Slot-4@10.0.0 |
| 同期サービス | pci-bridge | PCI-to-PCIブリッジ | はい | PCI | Slot-4@11.0.0 |
| 機能拡張 | pci-bridge | PCI-to-PCIブリッジ | はい | PCI | Slot-4@4.3.0 |
| 電源設定パネル | pci-bridge | PCI-to-PCIブリッジ | はい | PCI | Slot-4@4.2.0 |
| 管理対象のクライアント | pci-bridge | PCI-to-PCIブリッジ | はい | PCI | Slot-4@4.1.0 |
| 起動項目 | pci1095,3132 | その他の大容量記憶装置コントローラ | いいえ | PCI | Slot-4@6.0.0 |
| ▼ネットワーク | pci1095,3132 | その他の大容量記憶装置コントローラ | いいえ | PCI | Slot-4@5.0.0 |
| AirMac | pci1217,2eb | | いいえ | PCI | Slot-4@13.0.0 |
| WWAN | pci1217,2ef | USB オープン ホスト、コントローラ | はい | PCI | Slot-4@14.0.0 |
| ネットワーク環境 | pci1217,2f1 | USB Enhanced Host Controller | はい | PCI | Slot-4@14.0.1 |
| ファイアウォール | pci1217,8134 | CardBus ブリッジ | いいえ | PCI | Slot-4@7.0.0 |
| ボリューム | pci1217,8135 | CardBus ブリッジ | いいえ | PCI | Slot-4@7.0.1 |
| モデム | | | | | |
| ▼ハードウェア | | | | | |
| ATA | | | | | |
| Bluetooth | | | | | |
| Ethernet カード | | | | | |
| Fibre Channel | | | | | |
| PCI カード | | | | | |
| USB | | | | | |
| オーディオ (内蔵) | | | | | |
| グラフィックス/ディスプレイ | | | | | |
| シリアル ATA | | | | | |
| ディスク作成 | | | | | |
| パラレル SCSI | | | | | |

| pci-bridge : | |
|---------------|----------------|
| 種類: | PCI-to-PCIブリッジ |
| ドライバインストール済み: | はい |
| バス: | PCI |
| スロット: | Slot-4@10.0.0 |
| 製造元 ID: | 0x1217 |
| 装置 ID: | 0x02e0 |
| リビジョン ID: | 0x0001 |
| リンク幅: | x1 |
| リンク速度: | 2.5 GT/s |

2-5-4. ドライバ・ユーティリティのアンインストール

製品添付 CD-ROM の次のファイルを実行します。

[MacPro] MacOSX 10.4 の場合 : MacPro/10.4x/MR05_Driver_Uninstaller

[MacPro] MacOSX 10.5/10.6 の場合 : MacPro/10.5x10.6x/MR05_Driver_Uninstaller

[MacBookPro] MacOSX 10.5/10.6 の場合 : MacBookPro/10.5x10.6x/MR05_Driver_Uninstaller

(MacOSX 10.5 用のアンインストーラは MacOSX 10.5.6 以降に対応しています。)

※ 以下は MacOSX10.6 での手順となります。他の OS でも同様にアンインストールを行ってください。

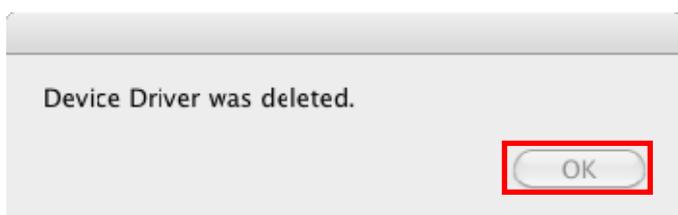
1 MR05_Driver_Installer を実行します。

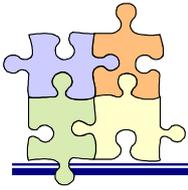


2 パスワードを入力し「OK」ボタンをクリックします。



3 以上でドライバ・ユーティリティのアンインストールは完了です。





第3章 使用方法

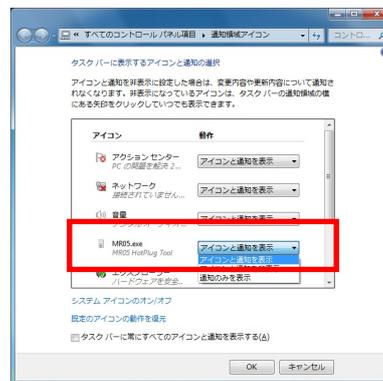
3-1. Windows での使用と取り外し

Windows7では、ホットプラグツールのタスクアイコンが隠れていますので、次の手順にて表示させてください。

タスクバー上の「△」をクリックし、表示された画面で「カスタマイズ」をクリックします。



「MR05.exe」の動作に「アイコンと通知を表示」を選択し「OK」ボタンをクリックします。



タスクバー上に「MR05 HotPlug Tool」が表示されます。



3-1-1. SxS Card の使用と取り外し

※ SxS Card を取り外す場合は、必ずホットプラグツールを使用してください。(以下の「SxS Card の取り外し」)ホットプラグツールを使用せずに取り外した場合はPCがフリーズするなどの問題が起こる場合があります。

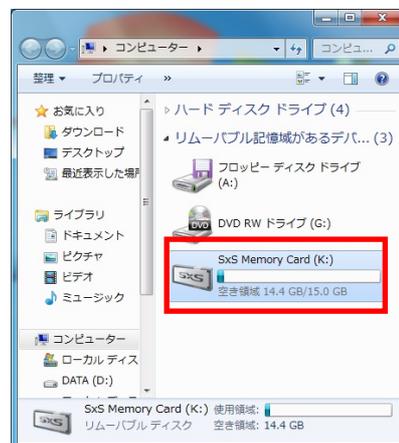
SxS Card の使用

専用のドライバをインストールする必要があります。

ドライバダウンロードおよびインストール方法につきましては以下のサイトをご参照ください。

<http://www.sony.jp/products/Professional/ProMedia/goo/goo07/sxs.html>

SxS Card を SxS スロットへ挿入すると、マイコンピュータ上で認識されます。



SxS Card の取り外し

タスクトレイの「MR05 HotPlug Tool」より、「SxS Memory Card を停止します」をクリックします。

(SxS スロット左の LED は SxS Card を取り外すまで消灯しません。)

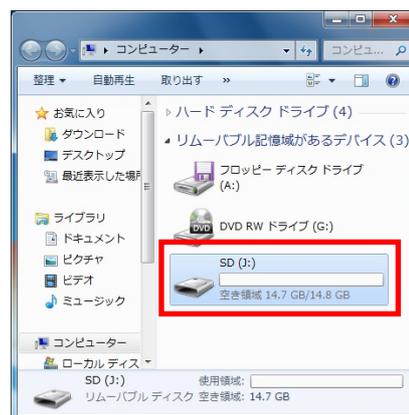
取り外し可能のメッセージを確認し SxS Card を取り外します。



3-1-2. SD Card の使用と取り外し

SD Card の使用

SD Card を SD Card スロットへ挿入すると、マイコンピュータ上で認識されます。



SD Card の取り外し

タスクトレイの「MR05 HotPlug Tool」より、「REX-MR05 SD を取出します」をクリックします。

(SD Card スロット左の LED が消灯します。)

取り外し可能のメッセージを確認し SD Card を取り外します。



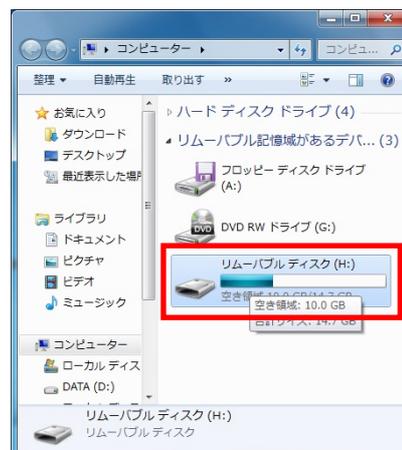
3-1-3. P2 Card の使用と取り外し

P2 Card の使用

専用のドライバをインストールする必要があります。
ドライバダウンロードおよびインストール方法につきましては以下のサイトをご参照ください。

https://eww.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/cs/csregistp2m/jp2main/pcdriver_j.htm

P2 Card を P2 Card スロットへ挿入すると、マイコンピュータ上で認識されます。



P2 Card の取り外し

タスクトレイの「MR05 HotPlug Tool」より、「Panasonic P2 Card を停止します」をクリックします。

(P2 Card スロット左の LED は P2 Card を取り外すまで消灯しません。)

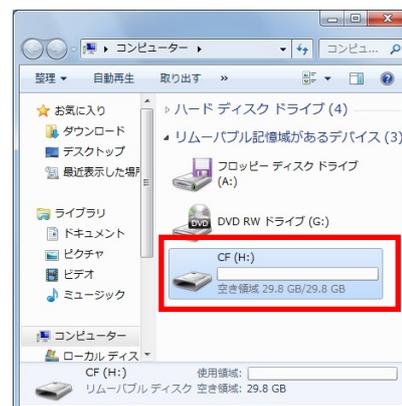
取り外し可能のメッセージを確認し P2 Card を取り外します。



3-1-4. CompactFlash の使用と取り外し

CompactFlash の使用

CompactFlash を CompactFlash スロットへ挿入すると、マイコンピュータ上で認識されます。

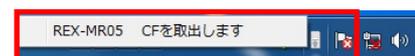


CompactFlash の取り外し

タスクトレイの「MR05 HotPlug Tool」より、「REX-MR05 CF を取出します」をクリックします。

(CompactFlash スロット左の LED が消灯します。)

取り外し可能のメッセージを確認し CompactFlash を取り外します。

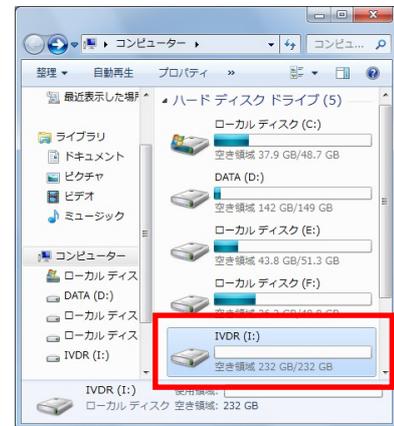


3-1-5. iVDR の使用と取り外し

iVDR の使用

iVDR を iVDR スロットへ挿入すると、マイコンピュータ上で認識されます。

(iVDR の詳細につきましては、iVDR に付属の取扱説明書をご参照ください。)



iVDR の取り外し

タスクトレイの「MR05 HotPlug Tool」より、取り外すデバイス名をクリックします。

取り外し可能のメッセージを確認し iVDR を取り外します。

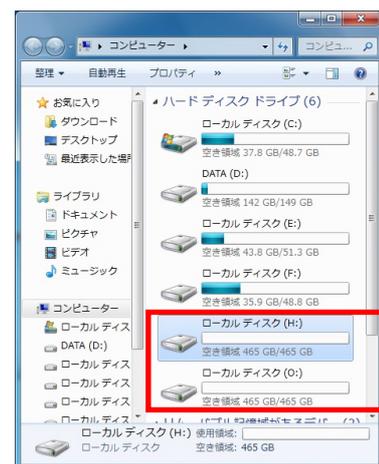
(※ iVDR を本体から取り外す場合は、EJECT ボタンを 3 秒以上長押しします。)



3-1-6. リムーバブル HDD の使用と取り外し

リムーバブル HDD の使用

ハードディスクが入ったリムーバブル HDD の電源を入れると、マイコンピュータ上で認識されます。

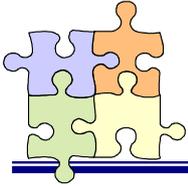


リムーバブル HDD の取り外し

タスクトレイの「MR05 HotPlug Tool」より、取り外すデバイス名をクリックします。

取り外し可能のメッセージを確認し、リムーバブル HDD の電源を切り HDD トレイを取り外します。





第3章 使用方法

3-2. Mac での使用と取り外し

3-2-1. SxS Card の使用と取り外し

専用のドライバをインストールする必要があります。
ドライバダウンロードおよびインストール方法につきましては以下のサイトをご参照ください。

<http://www.sony.jp/products/Professional/ProMedia/goo/goo07/sxs.html>

SxS Card が正常に認識していると SxS のアイコンがマウントされます。



取り出すにはマウントされているボリュームをゴミ箱へドラッグします。

この処理を行わない場合は PC がフリーズするなどの問題が起こる場合があります。

(SxS スロット左の LED は SxS Card を取り外すまで消灯しません。)

3-2-2. SD Card の使用と取り外し

SD Card が正常に認識しているとリムーバブルメディアのアイコンがマウントされます。

取り出すにはマウントされているボリュームをゴミ箱へドラッグします。

(SD Card スロット左の LED が消灯します。)



3-2-3. P2 Card の使用と取り外し

専用のドライバをインストールする必要があります。
ドライバダウンロードおよびインストール方法につきましては以下のサイトをご参照ください。

https://www.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/cs/csregistp2m/jp2main/macp2driver_j.htm

※ MacOSX 10.5/10.6 の場合、「MacOS 10.5 (Leopard) 対応版」をダウンロード・インストールしてください。

P2 Card が正常に認識していると P2 のアイコンがマウントされます。

取り出すにはマウントされているボリュームをゴミ箱へドラッグします。

(P2 Card スロット左の LED は P2 Card を取り外すまで消灯しません。)

3-2-4. CompactFlash の使用と取り外し

CompactFlash が正常に認識しているとリムーバブルメディアのアイコンがマウントされます。

取り出すにはマウントされているボリュームをゴミ箱へドラッグします。

(CompactFlash スロット左の LED が消灯します。)



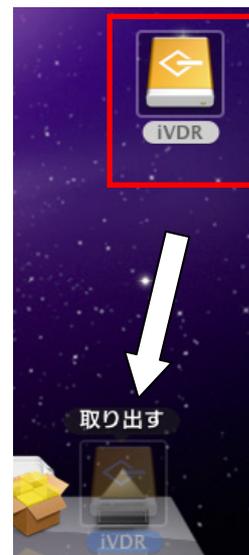
3-2-5. iVDR の使用と取り外し

iVDR が正常に認識していると SATA のアイコンがマウントされます。

(iVDR の詳細につきましては、iVDR に付属の取扱説明書をご参照ください。)

取り出すにはマウントされているボリュームをゴミ箱へドラッグします。

※ iVDR を本体から取り外す場合は、EJECT ボタンを 3 秒以上長押しします。



3-2-6. リムーバブル HDD の使用と取り外し

リムーバブル HDD の電源を入れ、正常に認識していると SATA のアイコンがマウントされます。



[電源 ON]



[電源 OFF]

取り出すにはマウントされているボリュームをゴミ箱へドラッグします。

HDD を本体から取り外すには、リムーバブル HDD の電源を切ります。





第4章 よくある質問

4-1. Windows でのトラブルシューティング

■ 使用メディアが認識しない

次のドライバをインストールしているかをご確認ください。

- 「2-4-1. ドライバ・ユーティリティのインストール」
- 「2-4-2. SiI3132 ドライバのインストール」
- 「3-1-1. SxS Card の使用と取り外し」(SxS Card 使用時)
- 「3-1-3. P2 Card の使用と取り外し」(P2 Card 使用時)

REX-MR05 が正常に認識している場合は「2-4-3. インストールの確認」のようになります。
認識していない場合は次の点についてご確認ください。

1. PCI Express ボードが正常に接続されている。
2. PCI Express 信号ケーブルが正常に接続されている。
3. REX-MR05 の電源を入れた状態で PC を起動している。

ご利用の環境によっては、リソースが正常に割り当てられず、デバイスマネージャー上では次のように“!”が付くことがあります。

(デバイスマネージャーの開き方は「2-4-3. インストールの確認」をご参照ください。)

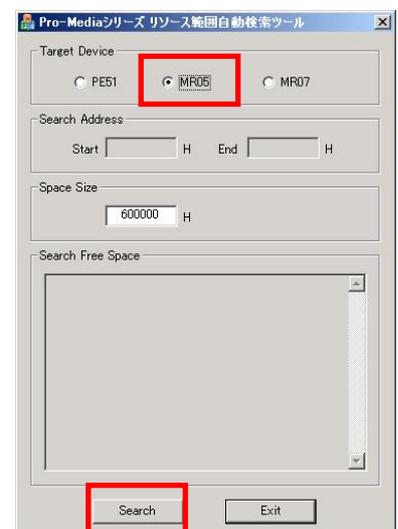
この場合は以下の手順と同様に、割り当てるリソース範囲を変更する必要があります。

■ リソース変更準備

1. 弊社ホームページよりリソース検索ツール(ResAutoSearch.exe)をダウンロードします。
2. 既にドライバをインストール済みの場合は、予めアンインストールを行ってから使用してください。

■ リソース変更手順

1. PC へ REX-MR05 を取り付け起動します。
2. 「ResAutoSearch.exe」を実行します。
3. [Target Device]の[MR05]を選択し、「Search」をクリックします。
4. 使用できるリソースが表示され、MR05.INI ファイルが作成されます。
(ResAutoSearch.exe と同じフォルダに作成されます)
5. REX-MR05 に付属の CD-ROM からインストーラーの実行ファイルをローカルドライブ(デスクトップなど)にコピーします。
6. 「4.」で作成された INI ファイルをインストーラーと同じディレクトリにコピーします。
7. コピーしたインストーラーを実行します。



8. インストール後、デバイスマネージャーで正常に認識しているかを確認します。

正常に認識していない場合は 「9.」 以降の作業を行います

9. REX-MR05 のセットアップをアンインストールします。

10. 「4.」 で作成された INI ファイルを編集し、現在のメモリアドレスをコメントアウトし、次の候補のメモリアドレスのコメントを外します。

例)

```
;StartAdrs=0xFA100000  
;EndAdrs=0xFA6FFFFFF  
StartAdrs=0xF9B00000  
EndAdrs=0xFA0FFFFFF  
;StartAdrs=0xF9500000  
;EndAdrs=0xF9AFFFFFF
```

11. 「7.」 からの手順を実行します。



第4章 よくある質問

4-2. Mac でのトラブルシューティング

■ 使用メディアが認識しない

次のドライバのインストールを行っていない場合はインストールが必要です。

- 「2-5-1. ドライバ・ユーティリティのインストール」
- 「2-5-2. SiI3132 ドライバのインストール」
- 「3-2-1. SxS Card の使用と取り外し」(SxS Card 使用時)
- 「3-2-3. P2 Card の使用と取り外し」(P2 Card 使用時)

REX-MR05 が認識していない場合は、

「2-5-3. インストールの確認」で確認した次の ID のデバイスがありません。

製造元 ID: 0x1217

装置 ID: 0x02e0



次の点についてご確認ください。

1. PCI Express ボードが正常に接続されている。
(MacBookPro の場合は ExpressCard)
2. PCI Express 信号ケーブルが正常に接続されている。
3. REX-MR05 の電源を入れた状態で PC を起動している。
(MacPro の場合)

| |
|---------------|
| REX-MR05 質問用紙 |
|---------------|

●下記ユーザ情報をご記入願います。

| | | | | |
|----------|---------|---------|-----|--|
| 法人登録の方のみ | 会社名・学校名 | | | |
| | 所属部署 | | | |
| ご担当者名 | | | | |
| E-Mail | | | | |
| 住所 | 〒 | | | |
| TEL | | FAX | | |
| 製品型番 | | シリアルNo. | | |
| ご購入情報 | 販売店名 | | 購入日 | |

●下記運用環境情報とお問い合わせ内容をご記入願います。

| |
|-------------------------|
| 【パソコン/マザーボードのメーカー名と機種名】 |
| 【ご利用のOS】 |
| 【お問合せ内容】 |
| 【添付資料】 |



個人情報取り扱いについて

ご連絡いただいた氏名、住所、電話番号、メールアドレス、その他の個人情報は、お客様への回答など本件に関わる業務のみに利用し、他の目的では利用致しません。

